学校番号	109

令和８年度　情報科

教科	情報	科目	情報Ⅱ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	情報Ⅱ　（東京書籍）						
副教材等	大学入学共通テスト対策　情報Ⅰ　徹底演習　（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１年次に学習した情報Ⅰの知識・技能を基に、３年次でより科学的に情報を理解、表現できるように学習していきましょう。昨年度入試から情報Ⅰが大学入学共通テストの試験科目になりました。共通テストの出題内容と実習を兼ね合わせて机上だけでなく、実際に体験できるような授業にしていきたいと考えています。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
情報技術が社会で担う役割を理解し、基本的な知識・技能を習得する。
【思考力、判断力、表現力等】
「情報」がもつ意味やはたらきについて考え、判断し、その結果を適切に表現できる力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
問題を認識し、情報技術を活用して解決できる力を養う。論理的思考力を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・情報システムの活用と社会への影響、情報の流れを理解する。 ・状況に適したコミュニケーション手段を考え、選択することができる。 ・効果的な情報デザインとはどのようなものか理解できる。 ・データ分析の手法の進化を理解できる。 ・データの収集と収集されたデータの整理する方法を理解できる。	・情報社会の法整備や情報モラルについて考え、行動することができる。 ・特性に応じたメディアの利用を判断できる。 ・情報を整理し、適切に構造化、可視化して表現できる。 ・ソーシャルメディアによる情報発信の特徴と注意点を理解し、活用できる。 ・モデル化やシミュレーションをプログラムで試すことができる。 ・システム開発のための役割分担しプロジェクト管理ができる。	・粘り強く、多様な意見をまとめようとしている。 ・協力して積極的にデータの収集を行い、粘り強く分析に取り組んでいる。 ・プログラムの一部を変更し、より適切なモデルを検討している。 ・システム開発において、責任を持って自らの担当に取り組んでいる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	情報社会	・情報技術の発展と生活の変化を理解する ・情報技術が進歩し、情報システムがさまざまな分野で活用されていることを理解する。 ・情報システムによる情報の流れを体験し、理解する。	a: 情報システムとそれを実現している情報の流れを理解する。 b: 情報社会の法整備や情報モラルについて考え、行動することができる。 c: 粘り強く、多様な意見をまとめようとしている。	・板書ノート ・授業観察 ・定期考査	・レポート課題提出	・レポート課題 ・振り返りレポート提出
	コンテンツ制作	・画像による表現、音による表現、動画による表現のメリットデメリットを考え、情報の受け手を意識した学校 PR のコンテンツ制作をする。	a: メディアの特性を理解できる。 b: 情報を整理し、適切に構造化・可視化して表現できる。 c: 粘り強く、わかりやすい学校 PR の Web ページを作ろうとしている。	・板書ノート ・授業観察 ・定期考査	・レポート課題提出	・レポート課題 ・振り返りレポート提出
2学期	データサイエンス	・データの分類や特性を理解する。 ・データの収集方法と収集されたデータの整理の仕方や注意点を理解する。 ・相関関係と因果関係の違いを理解する。	a: データベース管理システムの特徴を理解できる。 b: テキストマイニングした結果を分析、考察できる。 c: 協力して積極的にデータの収集を行い、粘り強く分析に取り組んでいる。	・板書ノート ・授業観察 ・定期考査	・レポート課題提出	・レポート課題 ・振り返りレポート提出
	モデルの評価と検証	・分析の結果、できたモデルが適切かどうかを考える必要性を学習する。 ・分析結果をわかりやすく視覚化する。 ・プログラムやモデルの数式の一部を変化させ、より適切なモデルを検討したり、考察したりする。	a: モデルを作成し、理論値を算出する方法を身につけている。 b: 分析結果を見る人にわかりやすく表現できる。 c: プログラムの一部を変更し、より適切なモデルを検討している。	・板書ノート ・授業観察 ・定期考査	・レポート課題提出	・レポート課題 ・振り返りレポート提出

3学期	情報システム	・情報システムの設計の流れを学習する。 ・プロジェクト、マネジメントとは何か、計画進行を管理するツールについて学習する。	a: 情報システムの設計の流れや考え方を理解できる。 b: システム開発のための役割分担をし、進捗表を使ってプロジェクト管理ができる。 c: システム開発において、責任を持って自らの担当に取り組んでいる。	・板書ノート ・授業観察 ・定期考査	・レポート課題提出	・レポート課題 ・振り返りレポート提出
	情報セキュリティの技術	・情報セキュリティのための3原則を学ぶ。 ・情報セキュリティを高めるための技術を学習する。 ・暗号化の技術、特に共通鍵暗号方式と公開鍵暗号方式の仕組み、違いを理解する。	a: 情報セキュリティの基本的な考え方やセキュリティポリシーを理解できる。 b: 情報セキュリティが暮らしの変化、効果にどう影響するかを考えることができる。 c: 情報セキュリティが及ぼす影響を深く考察できている。	・板書ノート ・授業観察 ・定期考査	・レポート課題提出	・レポート課題 ・振り返りレポート提出

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度